

## 令和6年度 大分県主任介護支援専門員 更新研修 **市町村推薦①**

### 「指導・支援事例の個別支援記録（2事例）」の事前作成・提出について （総合説明）

○令和6年度 大分県主任介護支援専門員 更新研修に受講要件「市町村推薦」で申し込みされる方には、**地域の介護支援専門員に対して行った具体的な指導・支援事例の個別支援記録「2事例」**を作成・提出していただきます。

なお、各様式作成にあたっては、本用紙（総合説明）及び別紙「事例作成にあたっての留意点」、「指導実践事例報告書（2事例）」の作成について（取説）」、等を**熟読**のうえ作成してください。

#### ＜市町村推薦に必要な事前作成・提出書類＞

\*市町村推薦については、必ず下記書類（**指導・支援事例の個別支援記録**）を事前に作成したうえで、推薦書様式（様式7・8）に当該様式を添付し市町村長に推薦を申し出てください。

##### （指導・支援事例の個別支援記録）

①指導実践事例報告書（指定様式）・・・2事例

②課題分析標準項目（指定様式）・・・2事例

ジェノグラム及びエコマップ（任意様式）・・・2事例

③指導・支援前のサービス計画書 及び 指導・支援後のサービス計画書

⇒主任介護支援専門員が指導・支援を行った**介護支援専門員の作成したもの**

・・・既存の写し2事例

④指導・支援の経過記録（任意様式）・・・2事例

\*事前に利用者及び介護支援専門員の同意を得て提出することが必要です。

\*推薦書発行と一緒に様式①②③④を返却してもらってください。

#### ＜様式について＞

\*指定様式等関連する様式については大分県協会HPから様式をダウンロードできますので、必ずプリントアウトしたうえで記載内容を**熟読確認**してください、

また、提出様式は**手書きではなくパソコンにて作成**してください。

<http://oita-care-manager.com/download.html>

①指導実践事例報告書（指定様式）・・・大分県協会HPから様式ダウンロード

②課題分析標準項目（指定様式）・・・大分県協会HPから様式ダウンロード

ジェノグラム及びエコマップ（任意様式）・・・A4用紙で提出

③指導・支援前と指導・支援後のサービス計画書（既存の写し）・・・A4用紙で提出

⇒主任介護支援専門員が指導・支援を行った**介護支援専門員の作成したもの**

④指導・支援の経過記録（任意様式）・・・A4用紙で提出

#### （当該研修の受講申込みについて）

\*市町村推薦書（様式7・8）に加え、市町村に事前提出した用紙①②③④を添付して、その他書類と一緒に受講申込みをしてください。

#### （留意点・・・あらかじめご承知ください）

\*各様式については、期限内に提出のない場合や様式の作成内容が適当ではない場合等は、市町村推薦書が発行されていても、受講要件を満たさなかったものとします。

\*「市町村推薦」で作成した事例は、当該研修に必要な事例との**使い回しは不可**となります。

「指導実践事例報告書（2事例）」の作成について（取説）

- \*本様式は、主任介護支援専門員更新研修に市町村推薦（様式7・8）で受講申込みをする場合に必要となる様式のひとつです。本様式以外にもその他書類が必要となります。
- \*「主任介護支援専門員として、地域の介護支援専門員に対する相談対応や支援等に関する知識及び能力を有する者」として市町村推薦を受けるにあたり、「地域の介護支援専門員に対して行った具体的な指導実践事例の報告書」を事前に作成・提出し、市町村長推薦を申し出る必要があります。
- \*本様式では利用者の事例そのものではなく、事例を担当している地域の介護支援専門員が主任介護支援専門員の指導・支援を受けて、どのように変容したのかを確認できる指導実践事例を作成していただきます。（A4用紙・指定様式にて4～5枚）
- \*本様式の作成のポイントを押さえ、記載文字数が適当で、利用者の事例記載に傾斜せず作成することを求めますのでご留意願います。
- \*サービス計画書（ケアプラン）の書き方などについての指導等は該当しません。
- \*指導実践事例の提出にあたっては、知り得た情報の厳守に万全を期したうえで、地域の介護支援専門員及び所属する事業所の同意を得て提出してください。

＜本様式の作成のポイント＞

- ※指導・支援を行う前の地域の介護支援専門員の置かれた状況と相談内容
- ※指導・支援した具体的な内容とポイント
- ※指導・支援を受けた結果、地域の介護支援専門員がどのように変容したのか、その具体的な内容とポイント

○指導・支援の実践事例タイトル

※指導・支援の実践事例の内容を表現するためのタイトル（標題）をつけてください。

○主任介護支援専門員（スーパーバイザー）の所属する機関・施設等の概要

※①地域特性、②機関・施設の特徴、③主任介護支援専門員の立場、などを必要に応じて記載してください。

○地域の介護支援専門員からの主任介護支援専門員（スーパーバイザー）への相談内容

※指導・支援を行う前の地域の介護支援専門員が置かれた状況とともに、「どのような課題を抱え、スーパーバイザーが必要になったのか」を記載してください。

○支援経過①：地域の介護支援専門員への具体的な指導・支援の内容

※地域の介護支援専門員の相談を受けて、主任介護支援専門員がどのように接したり、話したのかを記載してください。スーパーバイズの経過を時系列で、別紙「指導・支援の経過記録」からまとめ直してください。

○支援経過②：地域の介護支援専門員の変容

※指導・支援を受けた結果、地域の介護支援専門員がどのように変容したのか、その具体的な内容を記載してください。

○主任介護支援専門員（スーパーバイザー）としての振り返り・考察・まとめ

※提出事例について、実際に相談を受け指導・支援を行うなかで、スーパーバイザーとして、自分がどのように感じ（振り返り）、自分自身の課題（考察）はどのようなことなのかを記載してください。

事例作成にあたっての留意点

※提出事例の作成にあたっては、事例対象者の個人情報を以下の形式で記載し、人物や機関が特定されないように配慮すること。

利用者・人物	個人名や住所はイニシャルを使用せず、アルファベット大文字1文字でAさん、B氏、Cケアマネ、D医師等と記号化する
病名	必要な範囲で記載する
生年月日	昭和7年10月30日：具体的に記載せず、生まれた年だけ（昭和7年）、もしくは、年齢（83歳）を記載する
住所	大分県中津市：O県N市（イニシャル）とせず、アルファベットでA県B市などと記号化する
機関	名称と関係なく、A病院、B介護老人保健施設、C診療所等とする
生活歴	利用者の支援に直接関係しない事柄は記載しない
職業	個人が特定できるような職業の明記は避け、職歴については公務員、建築関係等と特定できないよう配慮する
担当者等の名前	担当者、関係者の名前も、アルファベットでAさん、Bさんなどと記号化する

○ジェノグラムの標記方法（家族及び親族の系譜を記号を用いて図式化する）

	記号	意味
女性	◎	本人
女性	○	本人以外の女性
	●	死亡している女性
男性	◻	本人
男性	□	本人以外の男性
	■	死亡している男性
婚姻関係	══	女性と男性を二重線で結ぶ
婚姻関係解消	═×═	女性と男性を結んだ二重線に×をつける

○エコマップの標記方法（利用者・家族や様々な社会資源関係を地図のように図式化する）

記号	意味
.....	弱い結びつき
————	普通の関係
══════	強い結びつき
××××××××××××	ストレスや葛藤の関係
→（矢印で示す）	資源・エネルギーの向かう方向

個人情報の取扱いについて

個人情報の保護に関する法律が2005年4月から全面施行されました。この法は、個人情報の目的外利用や個人データの第三者提供の場合には、原則として本人の同意を得ることを求めています。ただし、個人情報の匿名化を図ることで、利用者等の識別ができないものは個人情報とはみなされなくなります。

厚生労働省「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイドライン」（2004年12月24日）によれば、個人情報に含まれる氏名、生年月日、住所等、個人を識別する情報を取り除くことで、特定の個人を識別できないようにすれば個人情報の匿名化が可能であるとしています。

令和6年度 大分県主任介護支援専門員 更新研修 **市町村推薦④**

課題分析標準項目（項目の主な内容：例）

基本情報に関する項目

No.	標準項目名	項目の主な内容（例）
1	受付年月日	受付日時について記載する項目
	受付対応者	事業所名、受付対応者等について記載する項目
	受付方法	相談者（利用者本人、家族等）や相談方法（電話・来所・訪問等）について記載する項目
	氏名・性別・年齢 住所・電話番号	利用者の基本情報（氏名、性別、年齢、住所、電話番号等の連絡先）について記載する項目
	家族状況	利用者以外の家族等の基本情報（ジェノグラム、主・副介護者の状況、利用者を取り巻く環境等）について記載する項目
2	生活状況	利用者の現在の生活状況、生活歴等について記載する項目
3	利用者の被保険者情報	利用者の被保険者情報（介護保険、医療保険、生活保護、身体障害者手帳の有無等）について記載する項目
4	現在利用しているサービスの状況	介護保険給付の内外を問わず、利用者が現在受けているサービスの状況について記載する項目
5	障害老人の日常生活自立度	障害老人の日常生活自立度について記載する項目
6	認知症である老人の日常生活自立度	認知症である老人の日常生活自立度について記載する項目
7	主訴	利用者及びその家族の主訴や要望について記載する項目
8	認定情報	利用者の認定結果（要介護状態区分、審査会の意見、支給限度額等）について記載する項目
9	課題分析（アセスメント）理由	当該課題分析（アセスメント）の理由（初回、定期、退院退所時等）について記載する項目

課題分析（アセスメント）に関する項目

No.	標準項目名	項目の主な内容（例）
10	健康状態	利用者の健康状態（既往歴、主傷病、症状、痛み等）について記載する項目
11	ADL	ADL（寝返り、起き上がり、移乗、歩行、着衣、入浴、排泄等）に関する項目
12	IADL	IADL（調理、掃除、買物、金銭管理、服薬状況等）に関する項目
13	認知	日常の意思決定を行うための認知能力の程度に関する項目
14	コミュニケーション能力	意思の伝達、視力、聴力等のコミュニケーションに関する項目
15	社会との関わり	社会との関わり（社会的活動への参加意欲、社会との関わりの変化、喪失感や孤独感等）に関する項目
16	排尿・排便	失禁の状況、排尿排泄後の後始末、コントロール方法、頻度などに関する項目
17	褥瘡・皮膚の問題	褥瘡の程度、皮膚の清潔状況等に関する項目
18	口腔衛生	歯・口腔内の状態や口腔衛生に関する項目
19	食事摂取	食事摂取（栄養、食事回数、水分量等）に関する項目
20	問題行動（行動・心理症状）	問題行動（暴言暴行、徘徊、介護の抵抗、収集癖、火の不始末、不潔行為、異食行動等）に関する項目
21	介護力	利用者の介護力（介護者の有無、介護者の介護意思、介護負担、主な介護者に関する情報等）に関する項目
22	居住環境	住宅改修の必要性、危険箇所等の現在の居住環境について記載する項目
23	特別な状況	特別な状況（虐待、ターミナルケア等）に関する項目

令和6年度 大分県主任介護支援専門員 更新研修 **市町村推薦⑤**

## 課題分析標準項目

## 基本情報に関する項目

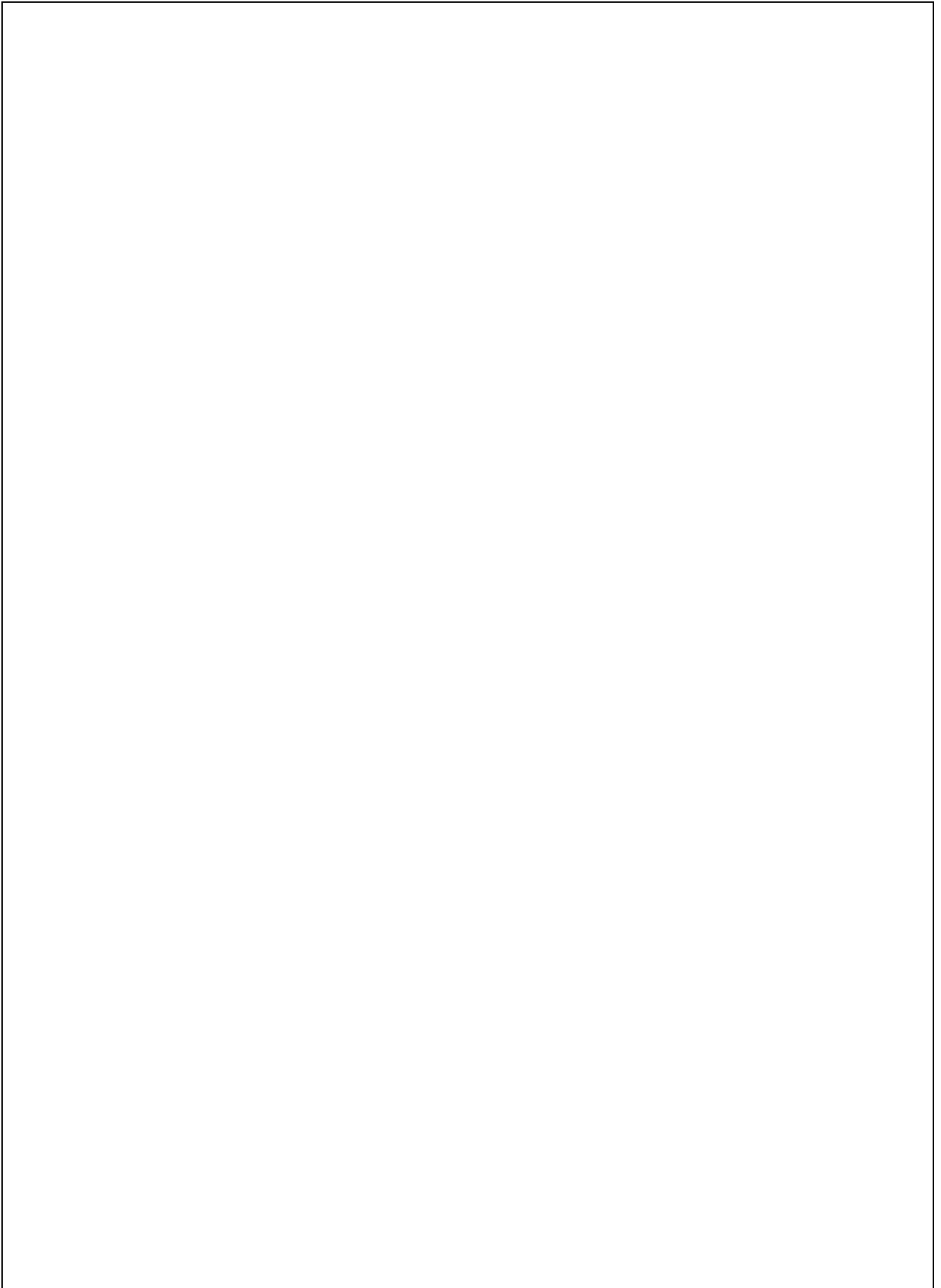
No.	標準項目名	基本情報
1	受付年月日	
	受付対応者	
	受付方法	
	氏名・性別・年齢 住所・電話番号	
	家族状況	
2	生活状況	
3	利用者の被保険者情報	
4	現在利用しているサービスの状況	
5	障害老人の日常生活自立度	
6	認知症である老人の日常生活自立度	
7	主訴	
8	認定情報	
9	課題分析（アセスメント）理由	

## 課題分析（アセスメント）に関する項目

No.	標準項目名	アセスメント内容
10	健康状態	
11	ADL	○寝返り： ○起きあがり： ○移乗： ○歩行： ○排尿・排便： ○更衣： ○入浴： ○洗身： ○食事： ○洗面：
12	I ADL	○調理： ○服薬： ○掃除： ○洗濯： ○整理・物品の管理： ○金銭管理： ○買い物：
13	認知	
14	コミュニケーション能力	
15	社会との関わり	
16	排尿・排便	
17	褥瘡・皮膚の問題	
18	口腔衛生	
19	食事摂取	
20	問題行動（行動・心理症状）	
21	介護力	
22	居住環境	
23	特別な状況	

※住宅の見取り図添付（必要に応じて）

段差：▲



令和6年度 大分県主任介護支援専門員 更新研修 **市町村推薦⑥**

## 指導実践事例 報告書（表紙）

**\*市町村推薦者：「主任介護支援専門員として、地域の介護支援専門員に対する相談対応や支援に関する知識及び能力を有する者」を証する様式**

※本様式の提出は、**本用紙を表紙とし事例毎（2事例）にクリップ留め**してください。

※該当する事例の類型に○をつけてください。

	社会資源の活用に向けた関係機関との連携に関する事例
	状態に応じた多様なサービス（地域密着型サービスや施設サービス等）の活用に関する事例
	入退院時等における医療との連携に関する事例
	看取り等における看護サービスの活用に関する事例
	家族への支援の視点が必要な事例
	リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する事例
	認知症に関する事例

## ○指導・支援の実践事例の種別

形態	個人スーパービジョン	・	グループスーパービジョン		
機能	管理的機能	・	教育的機能	・	支持的機能
種別	支援中の事例	・	支援終了の事例		

## ○主任更新研修受講者（スーパーバイザー）の情報

氏名		男・女	年代	歳代
基礎資格			主任経験年数	年 月
法人名				
事業所名				
種別	地域包括支援センター・居宅介護支援事業所・その他（ ）			

## ○地域の介護支援専門員（スーパーバイザー）の情報（同意の上記入のこと）

氏名		男・女	年代	歳代
基礎資格			経験年数	年 月
法人名				
事業所名				
種別	地域包括支援センター・居宅介護支援事業所・その他（ ）			

（指導実践事例の提出）・・・地域の介護支援専門員への具体的な指導実践事例を報告

※地域包括支援センター等に勤務する受講者の事例提出

- ・地域の介護支援専門員とは、自身の所属する法人外の介護支援専門員であり、同一法人内、同系列法人の介護支援専門員は含まれません。



指導実践事例 報告書（様式）

市町村推薦

**指導・支援の実践事例タイトル**

※指導・支援の実践事例の内容を表現するためのタイトル（標題）をつけてください。

**主任介護支援専門員（スーパーバイザー）の所属する機関・施設等の該当**

※①地域特性、②機関・施設の特徴、③主任介護支援専門員の立場、などを必要に応じて記載してください。

**地域の介護支援専門員からの主任介護支援専門員（スーパーバイザー）への相談内容**

※指導・支援を行う前の地域の介護支援専門員の置かれた状況とともに、「どのような課題を抱え、スーパーバイズが必要になったのか」を記載してください。

**支援経過①：地域の介護支援専門員への具体的な指導・支援の内容**

※スーパーバイズの経過は、相談を受けて、どのように接したり、話したのかを記載してください。時系列にて、できるだけ詳しく記載してください。

(日時記載欄)

--	--

**支援経過②：地域の介護支援専門員の変容**

※指導・支援を受けた結果、地域の介護支援専門員がどのように変容したのか、その具体的な内容を記載してください。

**主任介護支援専門員（スーパーバイザー）としての振り返り・考察・まとめ**

※スーパーバイザーとしての自己課題は、実際に相談を受けて自分がどのように感じ、自分自身の課題はどのようなことなのかを記載してください。